

本日の例会（第2253回）

平成28年7月5日(火)

予 定 行 事



★お誕生日のお祝い

伊藤 富治郎 会員 (82歳) 隅防 武司 会員 (47歳) 柴崎 秀樹 会員 (47歳)

★前年度ホームクラブ90%以上出席会員の表彰

【100%】 芦谷 裕一・平野 誠治・瀬田川昭俊 各会員 (3名)

【90%以上】 藤井 宏一・藤井 進次・井上 芳郎・河合 秀行・小嶋 敦
 小山 登・三宅 有・西ノ内猛宏・高土 誠司・田中 潤治
 上田 宏二・弓田 浩司 各会員 (12名)

★卓話 テーマ「新年度会長挨拶」

卓話者：河合 秀行 会長

★定例理事会 13：45～14：40 事務局（理事会構成メンバー）

クラブ運営の方針

第48代会長 河合 秀行



『ロータリーを家族と共に』

今、RIでは、ロータリーブランドを末永く引き継いで行こうという試みがなされています。

RIは、ロータリアンとはどのような人びとが、ロータリーとは何か、ほかの非営利団体とどう違うのか、その活動はどのようなものかを、一貫性ある明確なメッセージで、効果的に伝え、入会候補者や寄付者、ボランティア希望者に、ロータリーに参加することの魅力を訴え、「ロータリー活性化」に取り組もうとしています。すべての人々の心にロータリーブランドを訴えかけ、伝えたいと考えています。

私たちの「ロータリーとは何か」について、以下のような意見が出されています。

1. ロータリーの会員は、社会的・倫理的に責任あるリーダーである。
2. ロータリーにおけるリーダーシップとは、役職や肩書ではなく、考え方やアプローチによって定義される。
3. 会員同士のつながり、また、地域社会の人びととのつながりが、常にロータリーの推進力となっている。
4. ロータリーは、世界中の地域社会で草の根の活動を行うことによって、長期的な変化を生み出している。
(裏面につづく)

次回例会のお知らせ [第2254回・平成28年7月12日(火)]

★卓話予定

- ・テーマ：「四大奉仕委員長方針発表」
- ・卓話者：職業奉仕委員会 阿江 秀典 委員長
 社会奉仕委員会 最上 次郎 委員長
 青少年奉仕委員会 柴崎 秀樹 委員長
 国際奉仕委員会 近藤 治郎 委員長

★お食事はミニ会席です。

★例会場 4F 真珠の間

前回例会(第2252回・6月28日(火))の報告

- ・ 来客紹介 ビジター受付のみ
- ・ 出席報告

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日
会員総数	47名	47名	47名	47名
出席免除会員数	14名	14名	14名	14名
欠席会員数	16名	10名	13名	14名
(内、出席免除会員数)	(5名)	(5名)	(4名)	(7名)
出席率	75.61%	88.10%	79.70%	82.50%
修正出席率	95.12%	90.05%		
(メーキャップ数)	(6名)	(1名)		

ゴング引き渡し式



瀬田川会長 挨拶

・ゴング引き渡し式

- 瀬田川昭俊 会長 ・ 隅防 武司 幹事
- 河合 秀行 新会長 ・ 弓田 浩司 新幹事



第47代 瀬田川会長と隅防幹事「お疲れさまでした」 瀬田川会長から河合新会長へゴング引渡



河合新会長 挨拶



田中潤治会員による乾杯



小嶋新会長エレクトによる中締め

(表面のつづき)

ロータリアンは、賢明さ (Smart)、思いやり (Compassionate) 粘り強さ (Persevering)、行動を促す力 (Inspiring) を、持った人としてのアイデンティティーを、共有する仲間たちです。ロータリーは、さまざまな国、文化、職業のリーダーのネットワークです。ロータリーでは、さまざまな会員が多様な考え方や知識を持ち寄って、アイデアを広げながら、地元や世界の問題に取り組んでいます。私たちは、世界中の地域社会での草の根の活動を通じて、世界に変化をもたらしています。

私は、これらの「引き継がれるべきロータリーブランドを、より多くの人々に認知してもらいたい」という、RIの取り組み方針を支持し、特に、私たちのクラブでは、そのブランドをまず「家族」へ伝え、認知してもらいたいと思います。

世界で高い評価を受けている組織としてのロータリーを、これからも末永く引き継いで行くためにも、ロータリアンである私たちのステータスを、まずは家族に伝え、そして「身近な友人」たちにも認めてもらいたいと思います。

「ロータリーを家族と共に」、ロータリーブランドを家族に伝えるためには、ロータリー活動を家族と共有することが最善ではないかと考えます。そのための施策を、私の任期中に一つでも立案し、具体化することができれば幸いです。会員の皆様のご賛同とご協力をお願い申し上げます。